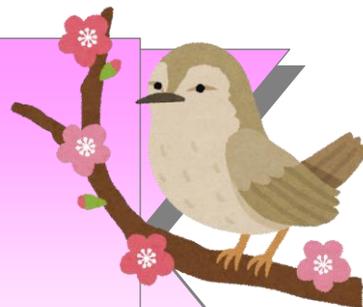


仙台市衛生研究所

# 情報広場

— infosquare —

第43号 2018年3月



\* 仙台市衛生研究所ホームページ:

<https://www.city.sendai.jp/bisebutsu/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryo/ese/index.html>

## 今回は 2017年における仙台市の 感染症発生状況についての速報です

**感染症発生動向調査**とは、感染症の予防と蔓延防止に役立てるため、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、感染症法)に基づき、定められた感染症について、診断した医師からの報告をもとに、感染症の発生状況を調査し、分析・公表するものです。

感染症法では、対象となる感染症を感染力や罹患した場合の重篤性等により一類～五類、新型インフルエンザ等感染症に類型化し、診断した医師に届出を行うよう規定しています。なお、一類～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症は**全数報告対象感染症**<sup>※1</sup>に分類されており、それ以外の五類感染症は**定点把握対象感染症**<sup>※2</sup>に分類されています。

仙台市衛生研究所では、医療機関から保健所を通して報告のあった感染症情報のとりまとめを行い、週1回(対象疾患によっては月1回)、**仙台市感染症発生動向調査情報**としてウェブサイトなどで公開しています。

今回は2017年における仙台市の感染症発生状況についてまとめました。なお、本データは速報値です。追加報告等により修正される可能性があります。

※1 全数報告対象感染症: 診断したすべての医師に報告が義務付けられている感染症。

※2 定点把握対象感染症: あらかじめ定点として指定された医療機関に報告が義務付けられている感染症。決められた期間中(1週間または1ヵ月間)に診断された患者数を報告する。

### トピックス

#### 新たに**届出対象感染症**が追加されました

平成29年12月15日に感染症法施行規則が改正され、平成30年1月1日より「**百日咳**」が小児科定点医療機関報告から全数報告対象(五類感染症)となりました。

今回の改正は、重症化しやすいワクチン未接種の乳児の感染源となりうる成人を含む百日咳患者の発生動向が正確に把握できていないこと、などの課題に対応するためのものになります。

百日咳は、特有のけいれん性の咳発作を特徴とする急性気道感染症です。乳児期早期から罹患する可能性があり、1歳以下の乳児、特に生後6か月未満の乳児では死にいたる危険性も高い病気です。また、これまでは子供がかかる病気というイメージでしたが、最近は思春期・成人層での集団感染も発生しています。

さらに深刻なのは大人から乳幼児への感染になります。自分自身の健康のためはもちろん、子供や孫に感染させないためにも長引く咳には要注意です。



# 1. 全数報告対象感染症

2017年に診断・報告された全数報告対象感染症を表1にまとめました。

表1 2017年全数報告対象感染症発生状況(仙台市)

| 類  | 疾病名                     | 報告数 | 推定感染地域  |
|----|-------------------------|-----|---|
| 二類 | 結核                      | 195 | 国内177例, インド1例, ネパール5例, ブータン1例, ベトナム3例, 国内/国外(渡航先不明)8例 |
| 三類 | 腸管出血性大腸菌感染症             | 15  | 国内15例   |
| 四類 | パラチフス                   | 1   | インド1例   |
|    | E型肝炎                    | 4   | 国内4例  |
|    | A型肝炎                    | 1   | 国内1例  |
|    | デング熱                    | 2   | フィリピン1例, インドネシア1例                                     |
|    | マラリア                    | 1   | ナイジェリア1例  |
|    | ライム病                    | 1   | アメリカ合衆国1例   |
|    | レジオネラ症                  | 37  | 国内37例   |
| 五類 | アメーバ赤痢                  | 21  | 国内20例, ベトナム1例   |
|    | ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。) | 4   | 国内4例  |
|    | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症      | 7   | 国内7例  |
|    | クロイツフェルト・ヤコブ病           | 1   | (届出事項対象外)   |
|    | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症          | 5   | 国内5例  |
|    | 後天性免疫不全症候群              | 11  | 国内11例   |
|    | 侵襲性インフルエンザ菌感染症          | 2   | 国内2例  |
|    | 侵襲性肺炎球菌感染症              | 28  | 国内28例   |
|    | 水痘(入院例)                 | 1   | 国内1例  |
|    | 梅毒                      | 47  | 国内47例   |
|    | 風しん                     | 1   | 国内1例  |
|    | 麻しん                     | 0   |   |

- ◇ 2017年は**梅毒**が急増し、前年の1.96倍の報告数となり、過去10年間で最多(図1)。
- ◇ **性的接触**が感染原因として疑われるものは、61件(アメーバ赤痢3件, ウイルス性肝炎2件, 後天性免疫不全症候群10件, 梅毒46件)。
- ◇ **経口感染**が疑われるものは、18件(腸管出血性大腸菌感染症6件, パラチフス1件, E型肝炎4件, A型肝炎1件, アメーバ赤痢5件, 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件)。
- ◇ **動物・蚊・昆虫等からの感染**が疑われるものは、4件(デング熱2件, マラリア1件, ライム病1件)。

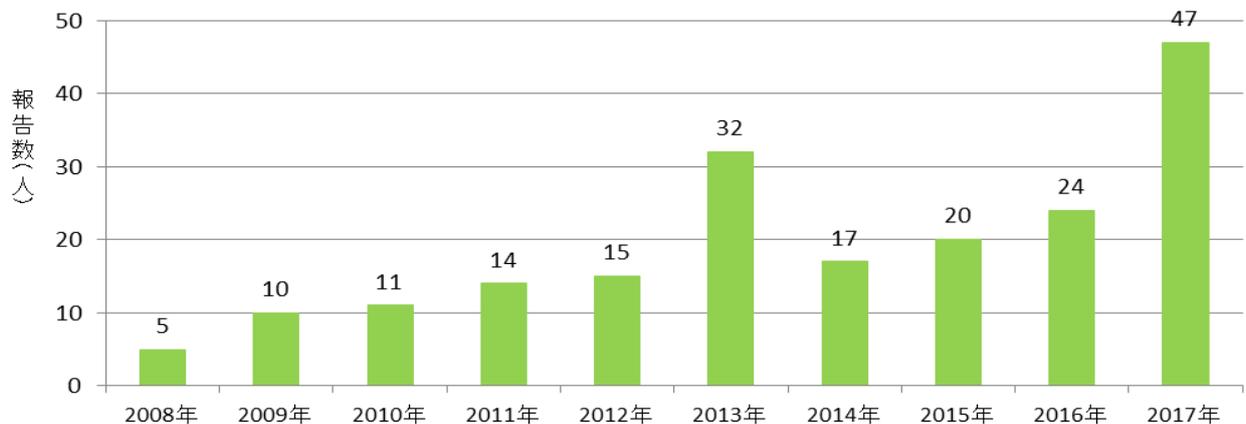


図1 梅毒の報告数推移(仙台市)

## 2. 定点報告対象感染症

2017年に診断・報告された定点報告対象感染症について主なものを以下にまとめました。

### 【2017年 仙台市内定点医療機関の内訳】

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 小児科定点     | 27                             |
| インフルエンザ定点 | 44 (内科定点17及び小児科定点27)           |
| 眼科定点      | 6                              |
| 性感染症定点    | 8 (産婦人科, 婦人科, 泌尿器科, 皮膚科等)      |
| 基幹定点      | 5 (病床数300人以上の小児科, 内科, 外科を含む病院) |

### (1) 週報告対象感染症

\* 縦軸: 定点当たり報告数, 横軸: 診断週

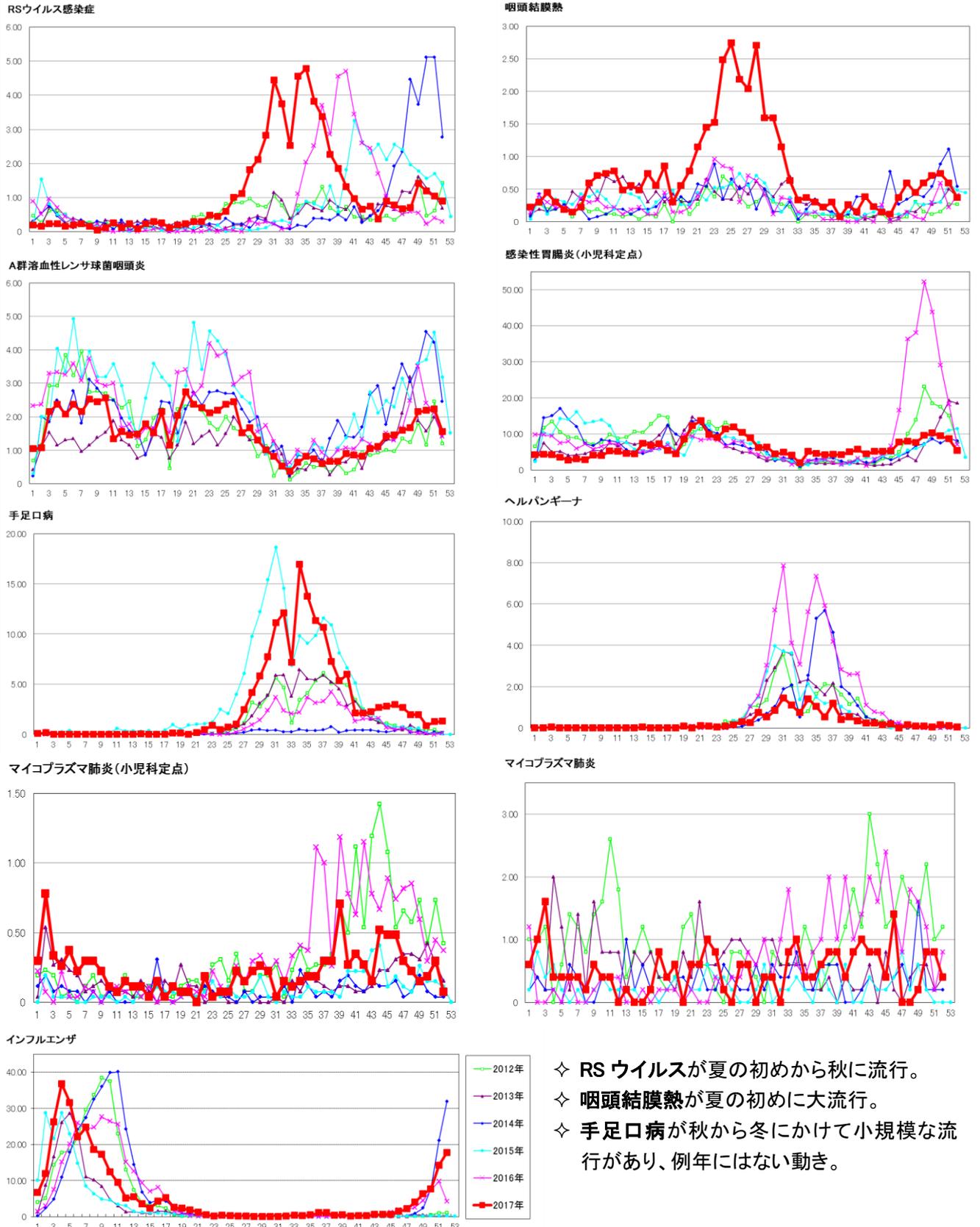


図2 主な週報告対象感染症の発生状況(仙台市, 2012~2017年)

(2) 月報告対象感染症

\* 縦軸:報告数(人), 横軸:年齢

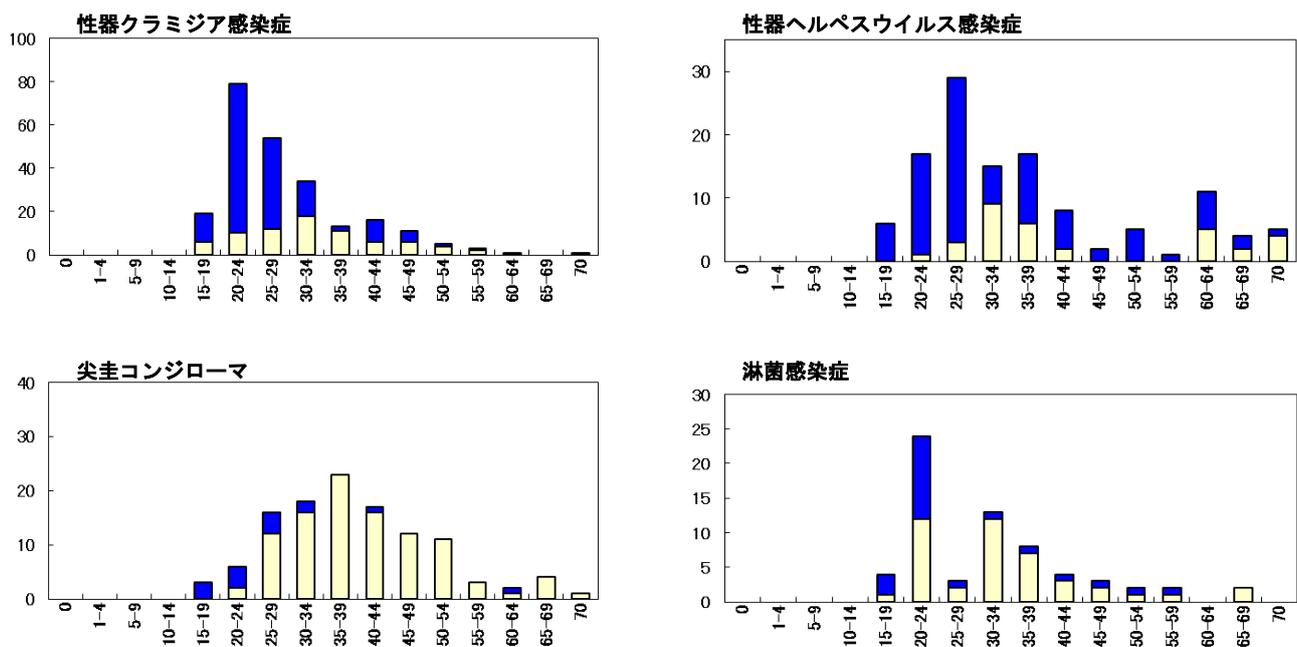


図3 主な月報告対象性感染症の年齢階級別報告数(仙台市, 2017年)

男 □ 女 ■

- ◇ 4つの感染症とも, 20~30代の年齢層が多い傾向。
- ◇ 性器クラミジア感染症及び性器ヘルペスウイルス感染症は, 20代女性が多い傾向。

3. 病原体情報の収集

仙台市衛生研究所では, 市内の医療機関(感染症法に基づくインフルエンザ病原体の指定提出機関や, 感染症発生動向調査事業による病原体定点)にて採取された検体の検査を実施し, その結果を国立感染症研究所に報告しています。

インフルエンザについては, 2017年は111検体の提供があり, うち100検体からインフルエンザウイルスが分離・同定されました。2016/17シーズン(第35週:2017年9月3日まで)はA香港(H3)型が多数を占め, 2017/18シーズン(第36週:2017年9月4日から)は, 第45週まではAH1pdm09型のみ分離・同定され, 第48週以降はB型の分離・同定が目立ちました。

なお, 分離したインフルエンザウイルスについては, 抗原性状の変化や抗インフルエンザ薬として広く使われているオセルタミビル/ペラミビル耐性の指標となる遺伝子の検索が行われ, また, 感染症の流行状況の把握やインフルエンザワクチンの株選定の際の参考情報として活用されています。

\* 縦軸:検出数, 横軸:医療機関での採取週

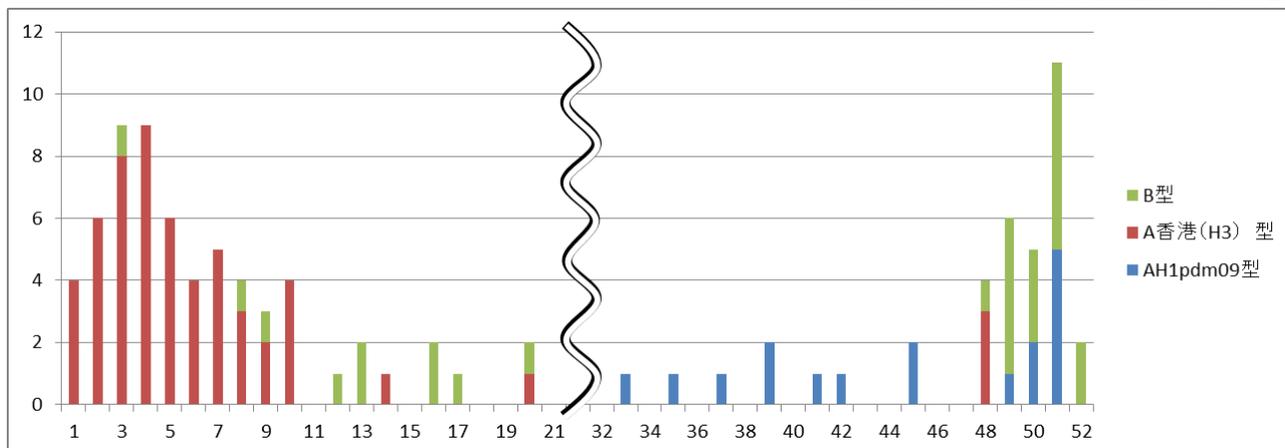


図4 インフルエンザウイルス検出状況(仙台市, 2017年)